

当資料は、米国ギリアド・サイエンシズ社が、2019年5月2日（現地時間）に発表した英文プレスリリースを日本語に翻訳、一部編集したものです。正式な言語は英語であり、その内容ならびに解釈については英語が優先いたします。

## ギリアド・サイエンシズ 2019年第1四半期決算を発表

- 製品売上は 52 億ドル(約 5,720 億円/USD=110 円で換算)
- 希薄化後 1 株当たり利益は 1.54ドル
- 非 GAAP ベースの希薄化後 1 株当たり利益は 1.76ドル
- 2019 年通期のガイダンスを改めて提示

ギリアド・サイエンシズ(本社:米カリフォルニア州フォスターシティ、ナスダック:GILD、以下ギリアド)は、本日、2019年3月31日を決算日とする第1四半期の業績を発表しました。以下の決算は、2019年第1四半期を前年の2018年第1四半期と比較したものです。2019年第1四半期の製品売上合計は、2018年第1四半期の51億ドルに対し、53億ドルでした。2019年第1四半期の純利益は20億ドルで1株あたり1.54ドル、2018年第1四半期の純利益は15億ドル、1株あたり1.17ドルでした。非GAAPベースの純利益は、2018年第1四半期の20億ドルに対し2019年第1四半期は23億ドル、希薄化後1株当たり利益は2018年第1四半期の1.48ドルに対し2019年第1四半期は1.76ドルでした。

\* USD=110 円で換算  
(1株あたりの金額を除き、単位 100 万)

	3ヶ月決算日 3月31日	
	2019	2018
製品売上	\$ 5,200	\$ 5,001
ロイヤルティ、契約収入などの収入	81	87
総収入	\$ 5,281	\$ 5,088
ギリアドに帰属する純利益	\$ 1,975	\$ 1,538
非 GAAP ベースの純利益	\$ 2,258	\$ 1,958
希薄化後 1 株当たり利益	\$ 1.54	\$ 1.17
非 GAAP ベースの希薄化後 1 株あたり利益	\$ 1.76	\$ 1.48

注記:非GAAPベースの財務情報には、買収関連、提携契約一時金、株式型報酬などの費用、市場性ある有価証券の評価替え、および税に関する法律およびガイドラインの変更に伴う個別税額また個別税効果は含まれていません。P.8~10の表でGAAPと非GAAPベースの財務情報の調整を行っています。

### 製品売上

製品売上合計は、2018年第1四半期の50億ドルに対し、2019年第1四半期は52億ドルでした。2019年第1四半期の製品売上は、米国で38億ドル、欧州で8億8,200万ドル、その他の海外地域で5億2,200万ドルでした。2018年第1四半期の製品売上は、米国で35億ドル、欧州で10億ドル、その他の海外地域で4億6,900万ドルでした。

- **抗 HIV 薬の売上**は、2018 年第 1 四半期の 32 億ドルに対し、2019 年第 1 四半期は 36 億ドルでした。この増加は、主に Biktarvy® (ビクテグラビル 50 mg/エムトリシタビン 200 mg/テノホビル アラフェナミド 25 mg) の売上増加の継続によって販売量が増加したことによります。
- **慢性 C 型肝炎ウイルス(HCV)感染症治療薬の売上**は、2018 年第 1 四半期の 10 億ドルに対し、2019 年第 1 四半期は 7 億 9,000 万ドルでした。この減少は、主に治療を開始する患者の減少と、2019 年の米国のメディケア値下げなどの競争の動きによります。
- 2017 年 10 月に米国で承認され、2018 年 8 月に欧州で承認された **Yescarta®** (axicabtagene ciloleucel) の売上は、2018 年第 1 四半期の 4,000 万ドルに対し、2019 年第 1 四半期は 9,600 万ドルでした。この増加は、患者に提供される治療数の増加によります。
- 慢性 B 型肝炎ウイルス(HBV)感染症、循環器疾患、オンコロジーなどのその他領域の製品である **Vemlidy®** (テノホビル アラフェナミド 25 mg)、**Viread®** (テノホビルジソプロキシルフマル酸塩 300 mg)、**Letairis®** (アンプリセンタン 5 mg および 10 mg)、**Ranexa®** (ラノラジン 500 mg および 1000 mg)、**Zydelig®** (イデラリンブ 150 mg) および **AmBisome®** (注射用アムホテリシン B リポソーム製剤 50 mg/バイアル) の売上は、2018 年第 1 四半期の 7 億 4,500 万ドルに対し、2019 年第 1 四半期は 6 億 9,600 万ドルでした。この減少は、主に 2019 年第 1 四半期の Ranexa の後発品の上市後に予測された売上減少によります。

## 営業経費

(単位 100 万)

	3 カ月決算日 3 月 31 日	
	2019	2018
研究開発費	\$1,057	\$937
非 GAAP ベースの研究開発費	\$871	\$814
販売費/一般管理費	\$1,030	\$997
非 GAAP ベースの販売費/一般管理費	\$962	\$884

2018 年第 1 四半期と比較した 2019 年第 1 四半期の営業経費は以下の通りです。

- 研究開発費の増加は、主に提携契約一時金、およびギリアドの細胞療法プログラムに向けた投資増大によるもので、株式型報酬費用の減少により一部相殺されています。株式型報酬費用は、カイト社買収後の 2018 年第 1 四半期に上昇していました。
- 非 GAAP ベースの研究開発費の増加は、主にギリアドの細胞療法プログラムに向けた投資増大によるものです。
- 販売/一般管理費の増加は、主に米国での広告費の増加と欧州および日本でのギリアド製品の販売拡大に伴う費用によるもので、株式型報酬費用の減少により一部相殺されています。株式型報酬費用は、カイト社買収後の 2018 年第 1 四半期に上昇していました。
- 非 GAAP ベースの販売/一般管理費の増加は、主に米国での広告費の増加と欧州及び日本でのギリアド製品の販売拡大に伴う費用によるものです。

## 実効税率

2019 年第 1 四半期の実効税率および非 GAAP ベースの実効税率はそれぞれ、2018 年第 1 四半期の 24.3% および 22.8% に対し、16.3% および 16.7% でした。この減少は、主に税務当局との良好な合意によるものでした。

2019 年通期の有効税率および非 GAAP ベースの有効税率のガイダンスについては、それぞれ 21.5% ~ 22.5% および 20.0% ~ 21.0% の範囲となることを改めて提示しました。

## 現金、現金等価物および有価証券

2019 年 3 月 31 日時点の現金、現金等価物および有価証券は 301 億ドル、2018 年 12 月 31 日時点では 315 億

ドルでした。2019年第1四半期の営業キャッシュフローは14億ドル、7億5,000万ドルを返済、配当金8億1,700万ドルを支払い、8億3,400万ドルを自己株式取得に充当しました。

## 2019年通期のガイダンスを改めて提示

ギリアドは2019年2月4日に初回提示した2019年通期のガイダンスを改めて提示しました。製品売上のガイダンスは、米国におけるLetairisとRanexaの後発品の上市による影響と、欧州の一部の国々におけるテノホビルジソプロキシルフマル酸塩を含有する後発品が及ぼす通期の影響を見込んでいます。

(パーセンテージ及び1株あたりの金額を除き、単位100万)

	2019年2月4日発表
製品の純売上	\$21,300 - \$21,800
非 GAAP ベース	
製品の粗利益	85% - 87%
研究開発費	\$3,600 - \$3,800
販売費/一般管理費	\$3,900 - \$4,100
実効税率	20.0% - 21.0%
買収関連、提携契約一時金、株式型報酬などの希薄化後 EPS への影響	\$1.40 - \$1.50

## 企業ハイライト

- 米国のオピオイド・クライシス(鎮痛剤危機)を原因とする慢性 HCV 感染症の急増に対処することを目的とし、5年間で数百万ドルをかけた HepConnect イニシアチブを発表しました。このイニシアチブでは、Harm Reduction Coalition および現地組織と協力し、米国インディアナ州、ケンタッキー州、ノースカロライナ州、テネシー州およびウエストバージニア州で最もオピオイド・クライシスの影響を受けた人々のニーズを満たすためのエビデンスに基づく解決をサポートします。
- オンコロジー部門のエグゼクティブ・バイスプレジデントであるアレックスandro・リーヴァ(Alessandro Riva, MD)がギリアドを退職し、別の製薬企業の CEO に就任することを発表しました。
- ギリアドの HIV Age Positively イニシアチブで米国の 30 組織に交付金として 1,760 万ドルを提供することを発表しました。この取組みは、3つの優先領域、すなわち介護支援サービス管理の改善、より良い心身の健康のためのリソースの増加、および HIV とともに暮らし、年齢を重ねる人々に影響を与える政策についての指導や情報提供に焦点を当てることで、高齢化する HIV 患者の生活を向上させることを目的としています。

## 製品およびパイプラインの最新情報:

### 炎症に関するプログラム

- 中等度から重度の活動性関節リウマチ(RA)の成人患者を対象とした、開発中の経口選択的ヤヌスキナーゼ(JAK)1阻害薬である filgotinib に関する進行中の第 III 相無作為化二重盲検プラセボ・実薬対照試験である FINCH 1 試験の 24 週時点の結果を発表しました。FINCH 1 試験では、メトトレキサートで十分な効果が得られなかった患者を対象とし、基礎治療として一定用量のメトトレキサートと併用し、filgotinib をアダリムマブまたはプラセボと比較評価しました。本試験では、プラセボ群と比較した場合に、いずれの用量の filgotinib 群でも、12 週時の米国リウマチ学会の 20% 改善率(ACR20)を達成した患者割合と設定した主要評価項目を達成しました。
- 中等度から重度の活動性 RA の成人患者を対象とした、filgotinib の進行中の第 III 相無作為化二重盲検実薬対照試験である FINCH 3 試験の 24 週時点の結果を発表しました。FINCH 3 試験では、メトトレキサート(MTX)による治療歴のない患者を対象として、filgotinib と MTX の併用療法および filgotinib 単剤療法を評価しました。本試験では、24 週時の ACR20 を達成した患者割合と設定した主要評価項目を達成しました。主要評価項目である 24 週時の ACR20 を達成した患者割合は、filgotinib 200 mg + MTX 群および filgotinib 100 mg + MTX 群で MTX 単剤群より有意に高くなりました。

- RA 治療に関する **filgotinib** の 4 つの試験から得た安全性情報の中間結果を発表しました。このデータには、RA 患者を対象とした、進行中の第 III 相 FINCH 1、2、および 3 試験の 24 週時の結果、ならびに第 IIb 相 DARWIN 3 長期延長試験から得た 156 週時の最新の安全性データが含まれます。

## 抗 HIV 薬と肝臓疾患に関するプログラム

- オーストリアのウィーンで開催された国際肝臓医学会議™ (ILC) 2019 で発表された、非アルコール性脂肪肝炎 (NASH)、原発性硬化性胆管炎およびウイルス性肝炎に関するギリアドの研究開発プログラムから得たデータを発表しました。これらのデータは、肝臓疾患の領域で研究と患者のケアを進めるギリアドの継続的な取組みとコミットメントを反映しています。
- HIV-1 感染症の治療薬である **Biktarvy** について、日本の厚生労働省 (MHLW) による承認を取得したことを発表しました。
- 2019 Conference on Retroviruses and Opportunistic Infections (CROI) でデータを発表しました。これには以下が含まれます。
  - 性行為による HIV 感染のリスクを有する男性同性愛者および男性から女性への性転換者を対象とし、HIV 曝露前予防 (PrEP) を目的としてツルバダ® (エムトリシタビン 200 mg およびテノホビルジソプロキシルフマル酸塩 300 mg) とデシコビ® (エムトリシタビン 200 mg / テノホビル・アラフェナミド 25 mg) を 1 日 1 回投与した場合の安全性および有効性を比較評価する 2 年間の第 III 相無作為化対照二重盲検試験である DISCOVER 試験から得た結果。本試験では、デシコビ群で有効性の主要評価項目が達成され、ツルバダに対する非劣性が示されました。デシコビを投与された被験者では、ツルバダを投与された被験者と比較して、骨と腎臓の臨床検査値に関して統計学的に有意な優位性が認められました。
  - HIV に感染した、ウイルス抑制が確認されている青年期の若者および 6 歳以上の小児を対象とし、**Biktarvy** の有効性および安全性を評価する第 II / III 相試験から得た 48 週時点の結果。
  - ウイルス抑制が確認されている成人で、HIV-1 の治療のためにドルテグラビル / アバカビル / ラミブジンまたはブーストしたプロテアーゼ阻害薬ベースのレジメンから切り替えた **Biktarvy** の耐性プロファイルを評価する 2 つの試験から得た結果。
  - 長時間作用型 HIV 併用療法の一部として将来利用できる可能性がある、HIV-1 カプシド機能に対するファーストインクラスの新規選択的阻害薬である **GS-6207** のさらなる開発を支持する、2 つの試験から得た結果。健常人を対象とした第 I 相試験から得た中間盲検データでは、最高で 450 mg の **GS-6207** を単回皮下投与したところ、血中濃度が維持され忍容性も良好であることが示されました。
- 代償性肝硬変 (F4) を呈する NASH 患者を対象として、開発中のアポトーシス・シグナル調節キナーゼ 1 阻害薬である **selonsertib** (1 日 1 回の経口投与) の安全性および有効性を評価する第 III 相無作為化二重盲検プラセボ対照試験である **STELLAR-4** 試験から得た結果では、NASH を悪化させずに 1 ステージの肝線維化の組織学的改善を実現するという、事前に設定した投与開始から 48 週目の主要評価項目が達成されなかったことを発表しました。
- 非代償性肝硬変を伴う慢性 HCV 感染症の成人患者、および直接作用型抗ウイルス療法による治療歴を有する、慢性肝炎を伴わない、または代償性肝硬変を伴う、慢性 HCV 感染症患者に対する治療薬である **エプクルーサ®** (ソホスブビル 400 mg / ベルパタスビル 100 mg) について、日本の MHLW による承認を取得したことを発表しました。
- 線維化が進行した NASH に対する新規治療薬候補の共同開発で柳韓洋行 (Yuhan Corporation) とライセンス契約および提携契約を結んだことを発表しました。

## 非 GAAP ベースの財務情報

本文書中に記載された情報は、非 GAAP との指定がない限り、米国の一般会計原則 (GAAP) に従ってギリアドにより作成されたものです。経営陣は、運営、予算策定、財務計画を目的として社内で非 GAAP ベースの情報を使用しており、ギリアドの GAAP ベースの財務諸表とあわせて使用することで、この非 GAAP ベースの情報が投資家にとって有用なものになると確信しています。非 GAAP ベースの情報は包括的な会計規則に基づいたものではなく、GAAP に基づいて報告されたギリアドの経営実績を理解する上での補助的資料としてのみご使用ください。

当社の非 GAAP 指標は、同じ業界の他社のものと定義や算出方法が異なる可能性があります。P.8~10 の表で GAAP と非 GAAP ベースの財務情報の調整を行っています。

## カンファレンスコール

ギリアドの経営陣は、本日米国東部時間午後 4 時 30 分から、2019 年第 1 四半期の業績説明および最新の事業紹介のためのカンファレンスコール(電話会議)を開催します。同時に、ウェブキャストにて本会議のライブ配信を行います。インターネット経由でウェブキャストのライブ配信にアクセスするには、会議開始 15 分前にギリアド社ウェブサイト <http://investors.gilead.com/> にアクセスしてください。ウェブキャストの聴取にソフトウェアのダウンロードが必要になる場合もありますので、十分な時間を確保してください。あるいは 1-877-359-9508(米国の場合)または 1-224-357-2393(米国以外の場合)に電話し、カンファレンス ID 5259422 をダイヤルして会議にアクセスしてください。会議終了の約 2 時間後から 2019 年 5 月 4 日米国東部時間午後 8 時まで、電話による再生が可能です。電話で再生するには、1-855-859-2056(米国の場合)または 1-404-537-3406(米国以外の場合)に電話し、カンファレンス ID 5259422 をダイヤルしてください。ウェブキャストはギリアド社のウェブサイト [www.gilead.com](http://www.gilead.com) にアーカイブとして 1 年間保存されます。

## ギリアド・サイエンシズについて

ギリアド・サイエンシズは、医療ニーズがまだ十分に満たされない分野において、革新的な治療を創出、開発、製品化するバイオフーマ企業です。会社の使命は、生命を脅かす病を抱える世界中の患者さんのために医療を向上させることです。カリフォルニア州フォスターシティに本社を置き、世界 35 以上で事業を行っています。

## 将来予想に関する記述

このプレスリリースに含まれる実績ベースではない記述は、1995 年の私募証券訴訟改革法の意義の範囲内で作成された将来予想に関する記述です。ギリアドでは、将来予想に関する記述は一定のリスクや不確実性の影響を受け、実際の結果が大きく異なる場合があることについて、読者に注意を促しています。そうしたリスクや不確実性としては以下が挙げられます。予想している 2019 年通期の財務結果を達成するギリアドの能力;抗ウイルス剤および他の治療薬プログラムにおいて収益の増加を維持するギリアドの能力;民間および公的保険支払者が、新製品の保険による補償や支払いの実施あるいは継続を躊躇するリスク;欧州各国の緊縮財政措置によりギリアドの製品に要求される値引率が上昇する可能性;民間・公的保険支払者と現在継続中の契約や今後の協議により値引き、チャージバックや払い戻しの上昇;割引率のより高い支払人区分および地域への予想以上の大きな移行による支払人の混在および治療期間の短縮;国のエイズ治療薬支援プログラム(ADAPs)に対する資金調達の有効性;患者の需要を反映しておらず、ギリアドの収益に変動を生じる可能性のある連邦および国の補助金提供制度やギリアドが在庫管理契約を締結していない小売薬局等の非卸業による ADAP 獲得の継続的な変動;ギリアドの製品の後発品導入による市場シェアと価格の低下;不確実なグローバルマクロ経済環境;価格の低下や被保険者数の減少をもたらす可能性のある、医療費負担適正化法や他の政府措置改正の潜在性;現在予定されているタイムラインで臨床試験を開始するギリアドの能力;ギリアドの収益に変動を生じる可能性がある卸売業者および小売業者の在庫レベル;柳韓洋行との提携など、提携による将来的な利益を認識するギリアドの能力;新薬候補について現在予定されているタイムラインで承認申請を行うギリアドの能力;新製品および現行製品について、適時的に規制当局の承認を獲得するギリアドの能力;Yescarta などの製品の商業化を行うギリアドの能力;医師および患者がこれらの製品に他社製品を上回るメリットを見いだせず、このためギリアド製品の処方躊躇するリスク;安全性と有効性に関する臨床試験のデータが、filgotinib、selonsertib、GS-6207 などのギリアドの製品候補のその後の開発に値しない可能性;ギリアドの配当支払い能力、または株価、企業状態、他の市況の変化によるギリアドの自己株式取得プログラム遂行能力;米ドルの為替レートの変動により、ギリアドの将来的な収益や税込利益にとって好ましくない外国為替レートになること;ならびにギリアドが米国の証券取引委員会(SEC)に提出する報告書で随時指摘するその他のリスク。さらに、ギリアドは資産、負債、収益および支出の報告金額および関連する開示内容に影響する試算や判断を行います。ギリアドは、実績ならびに他のソースから容易に明確化できない資産や負債の繰越価格について判断するベースとなる状況や結果において合理的と考える市場独自のさまざまな条件やその他関連の条件に基づいてこの試算を行っています。ギリアドが現在把握しておらず、将来予想に関する記述に示した次項に影響を及ぼすおそれのある事項が存在する可能性があり、そのような事項により実際の結果がこうした試算と著しく異なる場合があります。また、2019 年 3 月 31 日を決算日とする四半期の結果は、必ずしも将来の業績を示すものではありません。may, will, would, could, should, might, believes, estimates,

projects, potential, expects, plans, anticipates, intends, continues, forecast, designed, goal という単語またはこれらの否定語、あるいはこれらに相当するその他の単語を含む記述は不確実で予想的な記述とみなしてください。ギリアドは読者の皆さんに、当社のプレスリリース、2018年12月31日を期末とするフォーム 10-K の年次報告書、その他 SEC に提出された開示文書を参照するようお願いしています。将来予想に関する記述については、1995年の私募証券訴訟改革法のセーフハーバー条項の遵守を主張します。

将来予想に関する記述はすべて、ギリアドが現在入手できる情報に基づいており、ギリアドは将来予想に関する記述を更新する義務を負いません。将来予想に関する記述は、あくまでも公表日現在、あるいは記述に明記した日付における予想です。

###

ギリアドは、以下を含め、その事業に使用する各種商標、著作権および商号を所有し、権利を有しています。GILEAD<sup>®</sup>、GILEAD SCIENCES<sup>®</sup>、AMBISOME<sup>®</sup>、ATRIPLA<sup>®</sup>、BIKTARVY<sup>®</sup>、CAYSTON<sup>®</sup>、COMPLERA<sup>®</sup>、DESCOVY<sup>®</sup>、EMTRIVA<sup>®</sup>、EPCLUSA<sup>®</sup>、EVIPLERA<sup>®</sup>、GENVOYA<sup>®</sup>、HARVONI<sup>®</sup>、HEPSERA<sup>®</sup>、LETAIRIS<sup>®</sup>、ODEFSEY<sup>®</sup>、RANEXA<sup>®</sup>、SOVALDI<sup>®</sup>、STRIBILD<sup>®</sup>、TRUVADA<sup>®</sup>、TRUVADAFORPREP<sup>®</sup>、TYBOST<sup>®</sup>、VEMLIDY<sup>®</sup>、VIREAD<sup>®</sup>、VOSEVI<sup>®</sup>、YESCARTA<sup>®</sup>および ZYDELIG<sup>®</sup>。LEXISCAN<sup>®</sup>は、アステラス U.S. LLC 社に属する登録商標です。MACUGEN<sup>®</sup>は、アイテック社に属する登録商標です。SYMTUZA<sup>®</sup> は、Janssen Sciences Ireland UC に属する登録商標です。TAMIFLU<sup>®</sup>は、ホフマン・ラ・ロシュ社に属する登録商標です。ギリアドに関する詳しい情報は [www.gilead.com](http://www.gilead.com) をご覧いただくか、ギリアド広報部 1-800-GILEAD-5 (1-800-445-3235) までお問い合わせください。

ギリアド・サイエンシズ  
 要約連結損益計算書  
 (未監査)

(1株あたりの金額を除き、単位 100万)

	3ヶ月決算日 3月31日	
	2019	2018
収入:		
製品売上	\$5,200	\$5,001
ロイヤルティ、契約収入などの収入	81	87
総収入	5,281	5,088
原価・費用:		
売上原価	957	1,001
研究開発費	1,057	937
販売費/一般管理費	1,030	997
原価・費用合計	3,044	2,935
営業利益	2,237	2,153
支払利息	(254)	(290)
その他収入(支出)(純額)	367	170
税金等調整前利益	2,350	2,033
法人税等充当金	382	494
純利益	1,968	1,539
非支配持分に帰属する純損益	(7)	1
ギリアドに帰属する純利益	\$1,975	\$ 1,538
ギリアドの普通株主に帰属する基本的 1株あたり純利益	\$1.55	\$ 1.18
基本的 1株あたり利益の算定に用いられた株式数	1,276	1,307
ギリアドの普通株主に帰属する希薄化後 1株あたり純利益	\$1.54	\$ 1.17
希薄化後 1株あたり利益の算定に用いられた株式数	1,283	1,320
1株あたり現金配当	\$0.63	\$0.57

ギリアド・サイエンシズ

GAAP ベースと非 GAAP ベースの財務情報の調整

(未監査)

(パーセンテージ及び 1 株あたりの金額を除き、単位 100 万)

	3 か月決算日	
	3 月 31 日	
	2019	2018
<b>売上原価の調整:</b>		
GAAP ベースの売上原価	\$957	\$1,001
買収関連の取得無形資産の減価償却	(283)	(301)
株式型報酬の費用 <sup>(1)</sup>	(14)	(13)
非 GAAP ベースの売上原価	\$660	\$687
<b>製品粗利益率の調整:</b>		
GAAP ベースの製品粗利益	81.6%	80.0%
買収関連の取得無形資産の減価償却	5.4%	6.0%
株式型報酬の費用 <sup>(1)</sup>	0.3%	0.3%
非 GAAP ベースの製品粗利益	87.3%	86.3%
<b>研究開発費の調整:</b>		
GAAP ベースの研究開発費	\$1,057	\$937
提携契約一時金	(126)	—
その他の買収関連費用	—	(16)
株式型報酬の費用 <sup>(1)</sup>	(61)	(103)
その他 <sup>(2)</sup>	1	(4)
非 GAAP ベースの研究開発費	\$871	\$814
<b>販売費/一般管理費の調整:</b>		
GAAP ベースの販売費/一般管理費	\$1,030	\$997
その他の買収関連費用	—	(6)
株式型報酬の費用 <sup>(1)</sup>	(68)	(104)
その他 <sup>(2)</sup>	—	(3)
非 GAAP ベースの販売/一般管理費	\$962	\$884
<b>営業利益率の調整:</b>		
GAAP ベースの営業利益	42.4%	42.3%
提携契約一時金	2.4%	— %
買収関連の取得無形資産の減価償却	5.4%	5.9%
その他の買収関連費用	—%	0.4%
株式型報酬の費用 <sup>(1)</sup>	2.7%	4.3%
その他 <sup>(2)</sup>	—%	0.1%
非 GAAP ベースの営業利益 <sup>(3)</sup>	52.8%	53.1%
<b>その他収入(支出)純額:</b>		
GAAP ベースのその他収入(支出)純額	\$ 367	\$ 170
有価証券の含み益純額	(197)	(45)
非 GAAP ベースのその他の収入(支出)純額	\$ 170	\$ 125



ギリアド・サイエンシズ

GAAP ベースと非 GAAP ベースの財務情報の調整(続き)

(未監査)

(パーセンテージ及び 1 株あたりの金額を除き、単位 100 万)

	3 か月決算日	
	3 月 31 日	
	2019	2018
<b>実効税率の調整:</b>		
GAAP ベースの実効税率	16.3%	24.3%
提携契約一時金	0.3%	— %
買収関連の取得無形資産の減価償却	(1.0)%	(2.3)%
その他の買収関連費用	— %	(0.1)%
株式型報酬の費用 <sup>(1)</sup>	0.1%	0.3%
有価証券の含み益純額	1.1%	0.6%
非 GAAP ベースの実効税率 <sup>(3)</sup>	16.7%	22.8%
<b>ギリアドに帰属する純利益:</b>		
GAAP ベースのギリアドに帰属する純利益	\$1,975	\$ 1,538
提携契約一時金	98	—
買収関連の取得無形資産の減価償却	260	281
その他の買収関連費用	—	18
株式型報酬の費用 <sup>(1)</sup>	117	160
有価証券の含み益純額	(191)	(45)
その他 <sup>(2)</sup>	(1)	6
非 GAAP ベースのギリアドに帰属する純利益	\$2,258	\$1,958
<b>希薄化後 1 株あたり利益の調整:</b>		
GAAP ベースの希薄化後 1 株あたり利益	\$1.54	\$ 1.17
提携契約一時金	0.08	—
買収関連の取得無形資産の減価償却	0.20	0.21
その他の買収関連費用	—	0.01
株式型報酬の費用 <sup>(1)</sup>	0.09	0.12
有価証券の含み益純額	(0.15)	(0.03)
非 GAAP ベースの希薄化後 1 株あたり利益	\$1.76	\$1.48
<b>非 GAAP ベースの調整額のサマリー:</b>		
売上原価の調整額	\$297	\$314
研究開発費の調整額	186	123
販売費/一般管理費の調整額	68	113
その他収入(支出)(純額)	(197)	(45)
非 GAAP ベースの税引前調整額合計	354	505
税効果	(71)	(85)
非 GAAP ベースの税引後調整額合計	\$283	\$420

注記:

- (1) 前年同期比での減少は、主にギリアドによるカイト社買収に伴い 2018 年第 1 四半期に発生した株式型報酬費用によるものです。
- (2) 再編、条件付対価に関連する金額および/またはその他個別の僅少な金額。
- (3) 四捨五入により、合計が係数の総和と一致しない場合もあります。

GAAP ベースと非 GAAP ベースの 2019 年通期のガイダンスの調整  
(未監査)

(パーセンテージ及び 1 株あたりの金額を除き、単位 100 万)

	2019 年 2 月 4 日に提示し、 2019 年 5 月 2 日に改めて提示したガイダンス
<b>GAAP と非 GAAP ベースの製品の予想粗利益の調整:</b>	
GAAP ベースの製品の予想粗利益	80% - 81%
買収関連費用	5% - 6%
非 GAAP ベースの製品の予想粗利益 <sup>(1)</sup>	85% - 87%
<b>GAAP と非 GAAP ベースの予想研究開発費の調整:</b>	
GAAP ベースの予想研究開発費	\$4,195 - \$4,480
株式型報酬の費用	(345) - (380)
提携契約一時金	(250) - (300)
非 GAAP ベースの予想研究開発費	\$3,600 - \$3,800
<b>GAAP と非 GAAP ベースの予想販売費/一般管理費の調整:</b>	
GAAP ベースの予想販売費/一般管理費	\$4,255 - \$4,490
株式型報酬の費用	(355) - (390)
非 GAAP ベースの予想販売費/一般管理費	\$3,900 - \$4,100
<b>GAAP と非 GAAP ベースの製品の予想実効税率の調整:</b>	
GAAP ベースの予想実効税率 <sup>(2)</sup>	21.5% - 22.5%
上記調整の税率効果 <sup>(2)</sup>	(1.5%) - (1.5%)
非 GAAP ベースの予想実効税率	20.0% - 21.0%
<b>買収関連、提携契約一時金、株式型報酬などの費用の希薄化後 EPS への予想される影響<sup>(2)</sup></b>	
買収関連費用 / 提携契約一時金	\$0.93 - \$0.97
株式型報酬の費用	\$0.47 - \$0.53
買収関連、提携契約一時金、株式型報酬などの費用の希薄化後 EPS への予想される影響 <sup>(2)</sup>	\$1.40 - \$1.50

注記:

- (1) 株式型報酬の費用の非 GAAP ベースでの製品の予想粗利益への影響は 1 パーセント未満です。  
(2) 将来の評価替えならびにその他の個別税額または個別税効果は予測不可能であるため、有価証券の評価替えは除外しています。

ギリアド・サイエンシズ  
 要約連結貸借対照表  
 (未監査)

(単位 100 万)

	2019年3月31日	2018年3月31日
現金、現金等価物および市場性のある有価証券	\$30,125	\$31,512
売掛金(純額)	3,283	3,327
棚卸資産	898	814
有形固定資産(純額)	4,116	4,006
無形資産(純額)	15,438	15,738
のれん	4,117	4,117
その他資産	4,860	4,161
総資産	\$62,837	\$63,675
流動負債	\$9,397	\$10,605
長期負債	31,349	31,536
株主資本 <sup>(1)</sup>	22,091	21,534
負債および株主資本合計	\$62,837	\$63,675

注記:

(1) 2019年3月31日現在、発行済社外流通普通株式数は1,274百万株。

ギリアド・サイエンシズ  
製品売上のサマリー  
(未監査)

(単位 100 万)

	3 か月決算日 3 月 31 日	
	2019	2018
Atripla (米国)	\$133	\$228
Atripla (欧州)	16	51
Atripla (その他)	22	35
	171	314
Biktarvy (米国)	739	35
Biktarvy (欧州)	48	—
Biktarvy (その他)	6	—
	793	35
Complera / Eviplera (米国)	44	67
Complera / Eviplera (欧州)	62	109
Complera / Eviplera (その他)	9	14
	115	190
Descovy (米国)	233	274
Descovy (欧州)	68	75
Descovy (その他)	41	12
	342	361
Genvoya (米国)	728	853
Genvoya (欧州)	193	186
Genvoya (その他)	94	43
	1,015	1,082
Odefsey (米国)	282	279
Odefsey (欧州)	106	58
Odefsey (その他)	9	5
	397	342
Stribild (米国)	67	133
Stribild (欧州)	18	29
Stribild (その他)	11	12
	96	174
Truvada (米国)	551	507
Truvada (欧州)	33	97
Truvada (その他)	22	48
	606	652
その他の抗HIV薬 <sup>(1)</sup> (米国)	11	9
その他の抗HIV薬 <sup>(1)</sup> (欧州)	1	1
その他の抗HIV薬 <sup>(1)</sup> (その他)	5	3
	17	13
分配収益 - Symtuza <sup>(2)</sup> (米国)	42	—
分配収益 - Symtuza <sup>(2)</sup> (欧州)	24	7
	66	7
抗HIV薬合計 (米国)	2,830	2,385
抗HIV薬合計 (欧州)	569	613
抗HIV薬合計 (その他)	219	172
	3,618	3,170
AmBisome (米国)	8	17
AmBisome (欧州)	57	56
AmBisome (その他)	28	34
	93	107

ギリアド・サイエンシズ  
製品売上のサマリー(続き)  
(未監査)

(単位 100 万)

	3 カ月決算日 3 月 31 日	
	2019	2018
Ledipasvir/Sofosbuvir <sup>(3)</sup> (米国)	\$117	\$234
Ledipasvir/Sofosbuvir <sup>(3)</sup> (欧州)	27	56
Ledipasvir/Sofosbuvir <sup>(3)</sup> (その他)	81	58
	225	348
Letairis(米国)	197	204
Ranexa(米国)	155	195
Sofosbuvir/Velpatasvir <sup>(4)</sup> (米国)	230	269
Sofosbuvir/Velpatasvir <sup>(4)</sup> (欧州)	154	198
Sofosbuvir/Velpatasvir <sup>(4)</sup> (その他)	107	69
	491	536
Vemlidy(米国)	65	47
Vemlidy(欧州)	4	3
Vemlidy(その他)	32	8
	101	58
Viread(米国)	12	7
Viread(欧州)	14	30
Viread(その他)	46	60
	72	97
Vosevi(米国)	45	86
Vosevi(欧州)	16	16
Vosevi(その他)	2	5
	63	107
Yescarta(米国)	90	40
Yescarta(欧州)	6	—
Yescarta(その他)	—	—
	96	40
Zydelig(米国)	11	14
Zydelig(欧州)	15	18
Zydelig(その他)	1	1
	27	33
その他 <sup>(5)</sup> (米国)	36	29
その他 <sup>(5)</sup> (欧州)	20	15
その他 <sup>(5)</sup> (その他)	6	62
	62	106
製品売上合計(米国)	3,796	3,527
製品売上合計(欧州)	882	1,005
製品売上合計(その他)	522	469
	\$5,200	\$5,001

注記:

- (1) Emtriva と Tybost を含みます。
- (2) Janssen Sciences Ireland UC が商業化した配合剤のうち、cobicistat (C)、ならびに Symtuza (darunavir/C/FTC/TAF) 配合剤中の エムトリシタピン(FTC) と テノホビル アラフェナミド(TAF) によるギリアドの収益を示します。
- (3) Harvoni およびギリアドが新たに設立した子会社である Asegua Therapeutics LLC により販売された Harvoni の承認済み後発品の売上を含みます。
- (4) エプクルーサおよびギリアドが新たに設立した子会社である Asegua Therapeutics LLC により販売されたエプクルーサの承認済み後発品の売上を含みます。
- (5) Cayston、Hepsera および Sovaldi を含みます。